

当法人職員の逮捕に関するお詫びとご報告

令和8年5月21日

社会福祉法人 釧路愛育協会

この度、当法人運営施設である障がい者支援施設 鶴が丘学園に勤務する職員1名が、ご利用者様への暴行の容疑により、警察に逮捕されるという事態が発生いたしました。

まず何よりも、被害を受けられた利用者様、ご家族様、関係者の皆様に対し、心より深くお詫び申し上げます。利用者様の尊厳と権利を守るべき福祉施設において、このような事案が発生させたことを、法人として極めて重大に受け止めております。

また、地域の皆様、行政機関、関係事業所の皆様にも、多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、重ねて深くお詫び申し上げます。

当法人としては、本件を単なる一部職員の問題とは捉えておりません。

管理体制の不備、不適切な支援を見逃ごしてしまう組織風土、権利擁護意識の不足、専門的支援技術の未熟さなど、施設運営全体における深刻な課題が背景にあったものと認識しております。

そのため、法人として現在実効性のある再発防止策を構築中です。

当法人は、本件を深く反省し、利用者様の権利と尊厳を守る原点に立ち返り、組織全体で再発防止に取り組んでまいります。

今後につきましては、捜査状況および被害者様への配慮を最優先にしながら、必要な情報を適切に公表してまいります。

誠に申し訳ございませんでした。

社会福祉法人 釧路愛育協会
理事長 和田敏幸